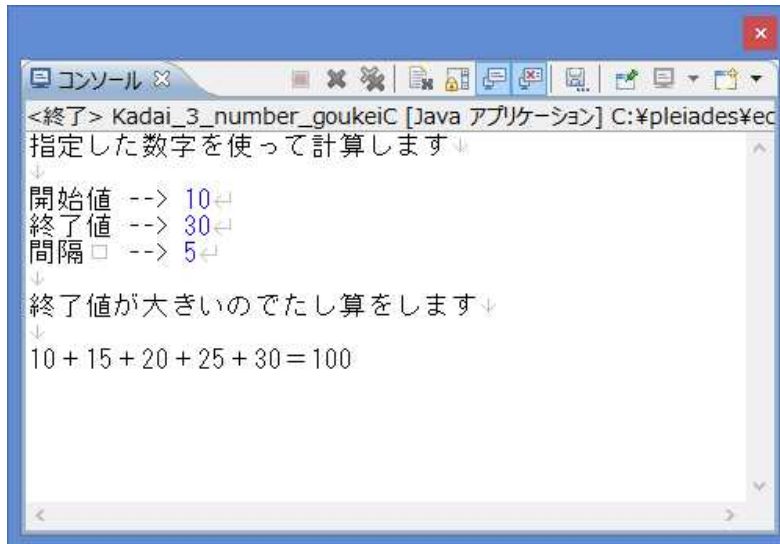


課題3 指定した数字を表示するプログラム

開始値、終了値、間隔の3つの整数を入力し、図のように表示するプログラムを作成せよ。

ファイル名 (xxP21xxx_kadai3_number_loop. java)

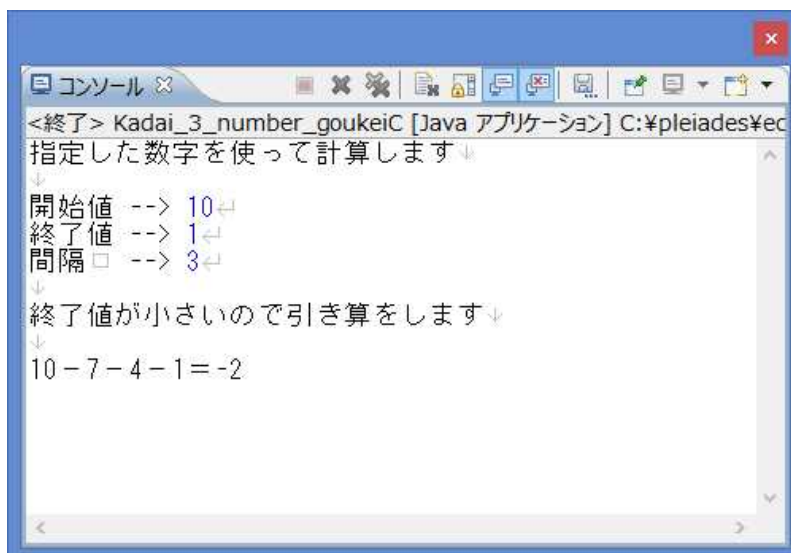
- (1) 開始値から終了値まで、間隔の値を増分させて「たし算」を行うこと
(開始より終了を大きい値にすること)



```
<終了> Kadai_3_number_goukeiC [Java アプリケーション] C:¥pleiades¥ec
指定した数字を使って計算します↓
開始値 --> 10↵
終了値 --> 30↵
間隔 □ --> 5↵
↓
終了値が大きいのでたし算をします↓
↓
10 + 15 + 20 + 25 + 30 = 100
```

【発展課題】 (1) ができた人はプログラムに次の機能を追加して下さい。

- (2) 終了値が開始値より小さい場合は、間隔の値を減少させて「引き算」を行うこと



```
<終了> Kadai_3_number_goukeiC [Java アプリケーション] C:¥pleiades¥ec
指定した数字を使って計算します↓
開始値 --> 10↵
終了値 --> 1↵
間隔 □ --> 3↵
↓
終了値が小さいので引き算をします↓
↓
10 - 7 - 4 - 1 = -2
```

■課題の提出方法

提出するフォルダ xxP21xxx 文教一郎 (学籍番号と氏名)

下記 2 つのファイルをフォルダに保存して、フォルダごと提出すること。

- ①課題 3 のプログラム (xxP21xxx_kadai3_number_loop.java)
- ②下記のテキストファイル (xxP21xxx_kadai3_console.txt)

(テキストファイルの内容)

課題 3 の結果

指定した数字を使って計算します

開始値 → 10

終了値 → 30

間隔 → 5

終了値が大きいのでたし算をします

:

(たし算のケース)

発展課題

指定した数字を使って計算します

開始値 → 10

終了値 → 1

間隔 → 3

終了値が小さいので引き算をします

:

(引き算のケース)

サンプル画面とは異なる値で実行した結果を付けること

※ 提出物が明らかなコピーの場合は、両者とも採点の対象としない